



府議会本会議で初の一般質問をする加治木府議。右から2人目は橋下知事(3月11日)

## 府 インターンシップ導入を検討 加治木府議が質問 〓 中小企業と学生を橋渡し 〓

加治木一彦府議は三月十一日の府議会本会議の一般質問で大阪の学生と中小企業を橋渡しするインターンシップ(職業体験)制度の導入を提案、橋下徹知事から「経済界や各大学とも連携し、多くの中小企業で実施できるように六月をめどに具体案を提示したい」との答弁を得ました。「財政非常事態宣言」に対し、府の財政状況を金融機関や投資家に直接説明する考えがあるかを加治木府議

が質問。橋下知事は本格予算をまとめた後に将来の大阪の姿や新たな行財政計画を自分先頭に立って説明すると答えました。

## 市 余った予算は繰り越し

### 裏金問題追及・再発防止策を提案



市議会予算委員会で市の裏金問題を追及する杉田市議(3月12日)

杉田忠裕市議は三月十二日の大阪府議会予算委員会で、裏金問題を問い質し、年度末に余った予算

### 杉田市議に対し答弁

を翌年度以降に繰り越す制度を導入するよう指摘、二〇〇八年度から実施するとの市の答弁を引き出しました。裏金づくりの大きな要因に、年度末に予算を使い切る慣行があったとみられ、不正防止はもちろん余計な支出を減らす効果も期待できません。

### 待機児童ゼロに

保育所の待機児童を二〇〇九年度までにゼロにする市の目標について



市は民間保育所の事業者に貸す所有地の対象をこれまでの未利用地だけから、市営住宅の建て替え用地や公共施設の跡地などの事業用地まで拡大し、建物の設置費を助成すると答弁しました。



新高1丁目7番と8番の間の道路舗装が再整備され3月21日、地域の人たちが集まり写真を撮りました。

昨年9月に要望を受けたもので「以前はでこぼこで歩くのも大変でしたが、これで道路と縁石の段差もなくなり、バリアフリーにもなりました」との喜びの声が寄せられています。

## 「特定健康診査」の巻

Q：特定健康診査とはどんなものですか？

A：大阪市の死亡原因の約6割を占めるがん、心筋梗塞、脳卒中といった生活習慣病の予防を目指し、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した健康診断です。40歳から74歳までの健康保険加入者が対象です。

Q：どうやって受診するのですか？

A：国民健康保険の加入者は大阪市から4月中旬に受診券が届きます。病院や区保健福祉センターなどで受診してください。会社などの医療保険加入している人は健康保険証の発行者からの案内を確認してください。

Q：特定保健指導はどんな人が対象ですか？

A：腹囲が男性なら85センチ、女性なら90センチ以上ある人で、血中の脂肪濃度、血圧、血糖値の3つの項目のうち2つ以上が基準を上回る人です。保健師や管理栄養士が食生活の見直しや定期的な運動などの計画を作り、生活改善を手助けします。



加治木一彦  
市議  
が平松邦夫市長  
に質問。

### ◆ 区役所の日曜開庁 ◆

毎月第4日曜日に区役所を開庁します。

午前9時から午後5時30分まで  
但し、住民異動に関する業務が中心です。

### ◆ 府営住宅総合募集期間 ◆

5月1日(木)から31日(土)